

ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

平成30年8月15日号 第43号

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒314-0121 神栖市溝口1746番地1
TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>
※ホームページではこの広報紙に掲載している写真をカラーでご覧いただけます
メールアドレス mail@kamisushakyo.com

特集 ボランティア体験 ～新しい世界にふれてみよう～

毎年7月・8月は、子どもから大人まで、誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラムが全国各地で展開される「ボランティア体験月間」です。「ボランティアをしてみたいけどきっかけがない」「どのような活動があるのかわからない」など、最初の一步がなかなか踏み出せない方も多いのではないのでしょうか。夏休みの残りの時間を利用して、ボランティア体験をしてみませんか。

各プログラムの詳細や、掲載しているボランティア体験以外にも活動をしてみたいという方は、お気軽にボランティアセンターへお問合せください。

【申込・問合せ先】 ボランティア体験に参加ご希望の方は、電話にてお申込みをお願いします。

神栖市社会福祉協議会ボランティアセンター

神栖本所 電話：0299-93-1029（担当：大久保） 波崎支所 電話：0479-48-0294（担当：横田）

★ボランティアセンターでボランティア体験 ※各プログラムの参加費は無料です。

神栖地区 8月16日 木曜日
波崎地区 8月29日 水曜日
ベルマークの仕分け体験
時間 10:00～12:00

対象：小学生以上、親子での参加可能 定員：各日6名
場所：神栖地区 市保健・福祉会館 2階 ボランティアセンター
波崎地区 市はさき福祉センター 会議室3



自宅でも簡単に始められる収集活動（ベルマークや使用済みの切手、カード等）の1つ、ベルマークの仕分けを体験してみませんか。

協力していただくのは、ベルの会の皆さんです。神栖地域、波崎地域の2か所で、それぞれ毎月1回、神栖市社協に市民の皆さまから寄せられる多くのベルマークを、100社近くある協賛会社ごとに整理・集計し、東日本大震災で被災した小・中学校や特別支援学校に設備品や教材等を、ベルマークで援助する活動を行っています。

神栖地区 8月28日 火曜日
バルーンアート体験
時間 10:00～12:00

対象：小学生以上、親子での参加可能 定員：6名
場所：市保健・福祉会館 2階 ボランティアセンター



バルーンアートに触れる楽しい時間は、魔法にかけられたようにあっという間に時間が過ぎていきます。動物やお花など、いろいろな作品を作って“魔法の時間”を体験してみませんか。

協力していただくのは、バルーンアートワークショップの皆さんです。毎月1回ボランティアセンターで作品作りをしています。市内外で開催されるイベントでの作品提供の他に、児童館等でバルーンアート教室を開催しています。

裏面に続く

神栖地区
8月30日
木曜日

点字体験

時間 10:00~12:00

対象：小学生以上、親子での参加可能 定員：6名

場所：市保健・福祉会館 2階 ボランティアセンター



自分の名前や簡単な文章を点字にしたり、読んでみたりして、視覚障害者を支える活動を体験してみませんか。

協力していただくのは、ひとみの会の皆さんです。毎月2~3回ボランティアセンター内で、市内で発行されている“かみす社協ニュース”“ボランティアセンターマガジン”“広報かみす”等の点訳（視覚障害のある方のために点字に翻訳すること）をしています。また、神栖市社協が実施する福祉教育出前講座では点字体験の講師として協力をいただいています。

★福祉についてのご質問にお答えします

夏休み期間中に、「福祉」を調べ学習のテーマにした小学生のみなさんから「福祉について調べたい、聞いてみたい」という質問が社協に寄せられます。調べたいテーマに沿って社協職員が詳しく丁寧にお答えします。参考図書や福祉についてのDVDなども取りそろえています。



【これまでに寄せられた質問の例】

車いすの種類を知りたい、障害者スポーツを調べたい、赤い羽根共同募金の仕組みを知りたい など

【問合先】 神栖市社会福祉協議会

神栖本所 電話：0299-93-0294（担当：飯田） 波崎支所 電話：0479-48-0294（担当：奥村）

シリーズ 私たちの！わくわくサロン自慢



会場から笑顔や笑い声が絶えません。お互いをあたたかく、ほっとした気持ちにしてくれます。

サロンは、地域の高齢者や障害者、子育て中の親子が公民館などの身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

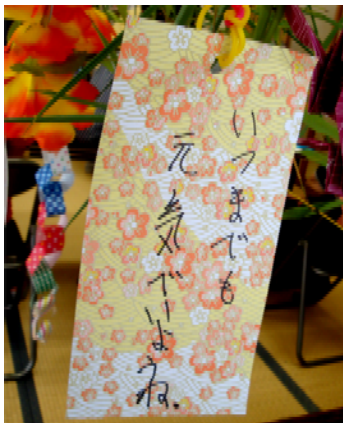
今回おじゃましたのは、7月9日(月)に東町区民館で開催された“わくわくサロン知手団地”です。この日は、見学・情報交換のため、鹿嶋市内でサロン活動を展開している“大東あゆみの会”の7名の方が訪れていました。会場には総勢23名と、いつもより参加者が増えたことで、サロン定番の季節に合わせた歌の合唱はより一層会場内に大きく響きわたりました。さらに、チーム対抗で行われたジャンケンゲームでは、一戦一戦が熱を帯びて盛り上がり、たくさんの笑いにあふれたひとときを過ごしました。



ココが自慢！

“知手団地”の自慢は、「誰と顔を合わせても話が弾むし、ニコニコしているの」と参加者から声があがるように、その居心地の良さ。「いつ、誰が参加しても笑顔で迎えてくれる。ここに来るために朝の家事を早く終わらせるの。ずっとここに居たいくらい！」と話す方もいました。

“知手団地”はお互いを思いやる心と優しい雰囲気にも包まれたサロンです。



七夕の短冊からも相手を思う気持ちが伝わります

サロンデータ	
サロン名	わくわくサロン知手団地
開設日	平成9年8月
開催日時	毎月第2月曜日11時~14時
会場	東町区民館
協力者	6名
代表者	浮田雅代さん
参加費	500円

災害ボランティア活動に参加される方は事前の保険加入をお願いします

西日本を中心に全国的に広い範囲で記録された台風7号および梅雨前線等の影響による集中豪雨の発生から1か月が経過しました。各被災地では、災害ボランティアセンターが立ち上がり、8月5日(日)までに全国から約14万人のボランティアが活動しています。



保険加入は最寄りの社会福祉協議会で

災害ボランティア活動で現地に出発する前に、ご自宅最寄りの社会福祉協議会でボランティア保険の加入手続きをお済ませください。自宅と活動場所の往復途上補償されるとともに、被災地の災害ボランティアセンターの業務を軽減することができます。

この保険は、自身がケガをした場合と、活動中の事故による法律上の賠償責任を負った場合の2つの補償がセットになっています。補償内容は右表をご覧ください。

【保険加入申込窓口・問合せ先】

神栖市社会福祉協議会ボランティアセンター
 神栖本所 電話：0299-93-1029 (担当：大久保)
 波崎支所 電話：0479-48-0294 (担当：横田)

ボランティア活動保険		Aタイプ	Bタイプ	
保険料	基本タイプ	350円/人	510円/人	
	天災タイプ(基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円/人	710円/人	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	1,400万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術保険金	入院中	65,000円	100,000円
		外来	32,500円	50,000円
	退院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各保険金額に同じ		
葬祭費用保険金	300万円(限度額)			
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		

★各災害ボランティアセンターの最新情報を確認してください

災害ボランティアセンターにおけるニーズは復旧状況とともに変化し、募集内容も変化します。各災害ボランティアセンターのホームページが発信する最新情報を確認の上、ボランティア活動に参加くださるようお願いいたします。



■全国社会福祉協議会 被災地支援・災害ボランティア情報(<https://www.saigaivc.com/>)



赤い羽根
共同募金

募金箱を設置していただけるお店・事業所を募集します

今年も10月から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。各地区や自治会での募金をお願いするとともに、子どもから高齢者まで、多くの市民の皆様が身近な場所で自由に募金できるよう、募金箱設置にご協力いただける店舗・事業所様等を募集しています。

①募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

昨年度は市内240か所の募金箱に、市民の皆様から総額470,642円が寄せられました。ご連絡いただければ赤い羽根やイラスト入り風船等の資材、募金箱を持って協力店様を9月中に訪問いたします。本会職員が資材補充をしますので協力店様の費用負担はありません。



※①、③にご協力いただけるお店・企業様は、かみす社協ニュース10月号にお名前をご紹介します。

②地域募金(各地区や自治会での募金活動)

地区単位で募金に取り組んでいただくものです。「各世帯に募金呼びかけ」、「区のお祭りで募金箱設置」「区から一括で募金協力」など方法は自由です。昨年度は53地区にご協力をいただきました。

③職場での募金活動

社員の方々を中心とした、職場での募金です。市内の企業様宛に社協法人会員加入のご案内とあわせ紙製募金箱をお送りしました。ご案内が届いていない企業様も、資材一式を持ってお伺いしますのでご連絡ください。

お問い合わせ先：神栖市共同募金委員会(神栖市社協内) 神栖本所 電話 0299-93-0294 担当:名雪
 波崎支所 電話 0479-48-0294 担当:篠塚

輝くための“男”の講座を開催します！

60代の男性を対象とした、セカンドライフを充実させるための全4回講座です。料理や庭の手入れなど、気になっていてもなかなか取り組むことができなかったことを、新たに会おう仲間と共に楽しんでみませんか。下記の内容で講座と交流会を開催します。ぜひご参加ください。※写真は昨年度のものです。

■対象者：60歳以上の男性(全4日参加できる方) ■定員：20名(先着順) ■参加費：1,000円

【申込・問合先】※参加ご希望の方は電話にて申込みをしてください。

神栖市社会福祉協議会ボランティアセンター

■神栖本所 0299-93-1029 (担当：大久保) ■波崎支所 0479-48-0294 (担当：横田)

1日目

10月3日(水) 10:00~13:30
そば打ちにチャレンジ

講師：二八そば越後 水島義治氏、水島文夫氏

持ち物：エプロン、三角巾

会場：市保健・福祉会館(溝口1746-1)

プロのそば職人が丁寧に基本から指導をします。自分で打ったそばを家族や友人に振る舞ってみませんか？



2日目

10月10日(水) 9:00~12:00
網戸の張り替えにチャレンジ

講師：シルバー人材センター会員

持ち物：網戸2枚(自宅にある物)、上靴

会場：市シルバー人材センター作業室(溝口4991-5)

ホームセンターで揃えた材料を使い、網戸を張りかえるコツを学びます。ご自宅の網戸をピカピカにしてみませんか？



3日目

10月24日(水) 9:00~12:00
庭木のせん定方法を学ぼう ※雨天の場合は翌日に延期。

講師：シルバー人材センター会員

持ち物：せん定ばさみ、刈込ばさみ、タオル

会場：市はさき福祉センター内(土合本町3-9809-158)

道具の正しい使い方から、お庭をさわやかに保つためのコツを学び、庭木を自分の納得のいく形に仕立ててみませんか？



4日目

10月29日(月) 10:00~13:30
参加者同士の交流会~簡単ランチ作りに挑戦~

講師：神栖市社協 栄養士

持ち物：エプロン、三角巾

会場：市保健・福祉会館内(溝口1746-1)



栄養士から、季節の野菜を使った手軽にできる料理を学び、この講座を通して知り合った仲間と昼食作りをしながら交流を深めます。併せて男性が活躍できるボランティア活動について紹介します。

昨年度の参加者の声

昨年度、この講座に参加した5名のメンバーで“緑趣会(りよくしゅかい)”というグループを立ち上げました。メンバーは庭木のせん定が好きなので、今後のボランティア活動に活かせるように、定期的に集まり、技術を高めています。定年後に空いた時間は新しい仲間との趣味を通じた活動によって、とても充実しています。

もし、空いている時間を有効に使いたいと考えている方は、ぜひこの講座に参加して、定年後の新たな楽しみを見つけてみませんか。



緑趣会代表の
塙さん